

新型コロナウイルス感染症の院内発生について

2021年4月17日（土）、当院の病棟に勤務する看護師3名、患者様4名及びご家族1名が新型コロナウイルスに感染したことが判明したことをご報告いたします。

直ちに札幌市保健所に報告すると共に、現在、感染の範囲を特定するため入院中の患者様・職員全員へPCR検査を実施しているところです。今後、結果につきましては、分かり次第、当院ホームページや院内外の掲示などで順次ご報告いたします。

なお、更なる感染拡大を防ぐため、引き続き感染対策を徹底すると共に、当面、次のとおり診療内容を縮小します。

- 入院患者の新規受入れ休止
- 外来診療の休止
- 健診センターの休止

また、現在入院中の患者様につきましては、感染対策に留意しながら入院診療を継続いたします。

患者様はじめ関係の皆さまにはご心配とご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2021年4月18日

札幌南徳洲会病院
病院長 四十坊 克也

〔お問合せ先〕
事務長・下澤（しもさわ）
メール kazumoto.shimosawa@tokushukai.jp

※ 状況につきましては順次公表いたします。諸事情をご理解いただきお問合せはなるべくお控えいただくとともに、やむを得ない場合はメールでいただくよう、ご協力をお願いいたします。